

市民公開講座

12月2日 健康保険証廃止

取残されるデジタル弱者の高齢者 地域から医療機関が消える

国民が納得していないマイナ保険証。

従来の健康保険証の12月廃止へ向けて厚労省は動いている。

納得のいかない国民感情に向き合って取材を続けている東京新聞。

長久保記者を松山にお呼びして詳しい解説をお願いしました。

質問コーナーもありますので是非、ご参加ください。

愛媛県保険医協会 会長 越智 邦明

講師 長久保 宏美 氏

中日新聞東京本社
編集局デジタル編集部編集委員

日時 2024年9月29日(日)
13:00~15:00

会場 ホテルマイステイズ松山
Zoom同時配信

参加費
無料



1961年、茨城県生まれ。

1988年、中日新聞社入社。

水戸支局、東京本社社会部警

視庁担当、東京都庁キャップ

警察庁担当、宇都宮支局長

編集局デスク長（TOKYO発）を

経て選挙調査室長。2018年からは希望して福島特別支局長に赴任し、主に福島県内の原発事故避難者の取材を担当。現在、「マイナ保険証」の問題を中心に取材。

お申込み QRコード



参加申込書 愛媛県保険医協会行 FAX 089-989-2711

医療機関名	〒	TEL	FAX	ゴム印可
お名前		参加人数	人	参加形態 会場 ・ ZOOM
E-mail	Zoomご参加の場合は必ずご記入ください			

主催：愛媛県保険医協会・愛媛県保険医協同組合 松山市三番町4丁目7-7 TEL089-989-2511

共催：保険医共済会 大阪市浪速区幸町1-2-34（「新グループ保険」取扱い団体）